

▶ Commvault と Amazon Web Services

統合型クラウド ストレージ ソリューションによる最新のデータ管理

▶ 主なメリット

Commvault® は、APN (AWS Partner Network) のアドバンスト テクノロジー パートナーおよびストレージ コンピテンシー パートナーです。Commvault は、AWS のサポートを通じ、データ管理とインフラストラクチャの管理業務の自動化と最適化をエンドユーザーとサービスプロバイダーにもたらしめます。

• 運用コストの削減

拡張性に優れた低コストの AWS クラウド ストレージを活用し、データを階層化することによって、データセンター内でアクセスの少ないデータについて、維持管理やストレージにかかるコストを削減できます。

• データセンターの既存スペースを開放

古いデータや頻りにアクセスされていないデータをクラウドに自動的に階層化して、高価なディスクの領域を開放し、継続的なデータ量の増大に対応できます

• ストレージ コストとサービス レベルの最適化

サービス プロバイダーと社内 IT 組織は、自動化されたポリシー ベースのデータ移動および階層化によって、サービス / アプリケーションのストレージ コストと SLA プロファイルを最適化させることができます

• 複雑性の低減

ローカル ストレージとクラウド ストレージの両方のデータ管理を 1 つのコンソールから一元的に行えるため、ストレージの維持にかかる間接費を抑制し、特殊なゲートウェイ アプリケーションの必要性を最小限に抑えることができます

• セキュリティ リスクの低減

FIPS 認定を受けた統合型の Commvault 暗号化ソフトウェアを使用して、送信時と保存時のデータを暗号化できます。



▶ Commvault ソフトウェアは、Amazon S3 および Glacier ストレージ サービスとのシームレスな統合によって、長期的な容量の増大と TCO を最小限に抑制します。

▶ ビジネスの課題

IT 組織は、ビジネスクリティカルなデータの保護、管理、アクセスに関連した課題にますます直面するようになってきました。データ量の急増への対応を迫られているストレージ チームは、ストレージ容量の追加を頻繁に迫られています。ポイント ソリューションが蔓延し、データ管理要員が不足していることを背景に、保護されないまま、リモートオフィスやモバイルデバイス上に存在している価値のあるデータ量は増加傾向にあります。重要なデータを数年間、さらには数十年間保持することを義務付ける、データ保存ポリシーに関連した政府の規制が増加していることも、IT 組織の負担をさらに重くしています。また、世界中の多くの IT 組織が予算縮小の可能性にさらされる中、支出の増加だけでなく、既存レベルの支出や人員数を維持することに対してまでも正当な理由を示すことを強いられるようになってきました。

Commvault と Amazon Web Services は連携して、これらの問題を解決するためのコスト パフォーマンスの高いデータ管理ソリューションをもたらします。Commvault ソフトウェアは、Amazon S3 および Glacier ストレージ サービスとシームレスに統合する単一のデータ管理プラットフォームを提供することにより、長期にわたるデータ保持を可能にします。

▶ Commvault ソフトウェアと Amazon Simple Storage Service (S3)

Commvault ソフトウェアは Amazon S3 と統合されており、その活用を支援しています。Commvault ソフトウェアでは、オンプレミスのディスクベース ストレージと Amazon S3 間の自動化されたポリシー ベースのデータ移動を、一元的なコンソールからシームレスに行うことができます。Commvault ソフトウェアは、クラウド内のデータ コピーを対象としたアラート、レポート、追跡、データ検証の統合型機能を提供する一方で、Amazon S3 は、拡張性、信頼性に優れたセキュアなストレージを提供します。

▶ Commvault ソフトウェアと Amazon Glacier

Commvault ソフトウェアは、Amazon Glacier と統合する最初の主要なストレージ ソフトウェア プラットフォームです。Amazon Glacier は、セキュアで耐久性に優れたストレージによって長期間のアーカイブとバックアップを実現する、きわめて低コストのストレージ サービスです。Amazon Glacier は、頻繁にアクセスされないデータや、取り出しに数時間かかっても問題のないデータ向けに最適化されています。Amazon Glacier は、Glacier 上のデータの復元とアクセスに使用される S3 の補完的サービスです。

IT 部門とサービス プロバイダーは、長期間のバックアップおよびアーカイブデータをコスト パフォーマンスの高い方法で格納する方法、つまり、データを頻繁に復元せず、重複排除形式で保存することにより、長期的な容量の増加と TCO を最小限に抑制する方法を模索しています。お客様は、Commvault® ソフトウェアと Amazon S3 および Glacier を統合した機能を利用することにより、重複排除された 2 次または 3 次コピーのバックアップ / アーカイブを、耐久性と可用性に優れた、きわめて低コストのクラウド ストレージに移動し、多くの場合、オンサイトのテープ サイロを置き換えることができます。その結果、より高速なディスク領域を重複排除バックアップ用に開放できるようになり、大幅なコスト削減が可能になります。お客様は、データ / アプリケーション / サービスの SLA プロファイルとストレージ コスト最適化されるように、オンプレミス ストレージから Amazon クラウド ストレージに効果的に階層化するだけでなく、構成可能な AWS ライフサイクル ポリシーに基づいて、S3 から Glacier へのデータ階層化を自動的に実行することもできます。

▶ 優れたコスト パフォーマンス

Amazon S3 および Glacier クラウド インフラストラクチャの活用は、プロビジョニング、電力および冷却コスト、技術更新などの負担がすべてかかるオンプレミスソリューションに比べ、全体的に運用コストを削減可能な、拡張性と耐久性に優れたストレージモデルをもたらします。またお客様は、将来のデータ量の増大を見越して大量の予備容量を事前に購入しておく必要性を軽減し、AWS インフラストラクチャで使用する容量の分だけ料金を支払うこともできます。

Amazon S3 および Glacier 内で長期間のデータ保持を行うと、テープ メディアに関連したコンプライアンス コストも削減できます。データをクラウドに保存することで、耐久性とコスト パフォーマンスに優れたオフサイトのアーカイブとディザスタ リカバリが実現し、テープ インフラストラクチャを補強または置換することが可能になります。Commvault ソフトウェアのコンテンツ インデックス化を実行してから Amazon S3 への格納または Glacier へのアーカイブを行うと、データの物理的な場所にとらわれることなく、一元的なコンソールから e ディスカバリー要求を行えるようになります。

関連ユース ケースが示すとおり、Commvault ソフトウェアでは、統合型のデータ重複排除機能によって 2 次バックアップ / アーカイブ コピーの容量を縮小してから、ネットワーク経由で送信し、Amazon S3 および Glacier に格納するため、クラウド ストレージ関連費用のさらなる削減が実現します。

▶ 安全性

Commvault と AWS を組み合わせたソリューションには、認証メカニズムとセキュアなアップロード / ダウンロード プロセスが含まれているため、データが不正アクセスから確実に保護されます。ユーザーは、インストリーム暗号化によってソースのデータを保護したうえで、クラウド内に「保存されている」データにまで暗号化を拡張できます。Commvault ソフトウェアは、Blowfish、AES、3-DES をはじめとしたさまざまな FIPS 認定暗号化アルゴリズムをサポートしています。そのため組織は、自社のセキュリティ要件に合わせて適切なデータ暗号化アプローチを設定できます。

Amazon S3 では、複数のメカニズムがサポートされているため、だれがどのようにして、いつどこでデータにアクセスできるようにするかを柔軟に制御することが可能です。Amazon S3 でサポートされているアクセス制御メカニズムは、Identity and Access Management (IAM) ポリシー、アクセス制御リスト (ACL)、バケット ポリシー、クエリ文字列認証の 4 つです。

この統合型のデータ管理ソリューションにより、お客様はクラウドベース ストレージの経済的メリットをフルに享受できます。Commvault ソフトウェアは、AWS インフラストラクチャが組織のオンプレミス データセンター内に配置されているかのように、アラート、レポート、追跡、データ検証の各機能を管理します。このシームレスなアプローチにより、ゲートウェイ ハードウェア アプリアンスやスクリプト作成が不要になり、クラウド ストレージ統合に伴うコストと複雑性を低減できます。

Don't Get Lost in the Clouds (クラウドで迷わないように)¹

クラウドがデータ保護プロセスにもたらす主なメリット、およびクラウドベース インフラストラクチャから必要な価値を引き出すうえで考慮に入れるべき阻害要因についてご説明します。

今すぐ読む



さらに、お客様は Amazon Glacier を使用することで、アーカイブ保存に関連した維持負担から解放され、数年または数十年に及ぶ長期データ保存を容易に行えるようになります。

▶ リソース

1 commvault.com/resource-library/5522b12cea866914000001e5/dont-get-lost-in-the-clouds.pdf

▶ Commvault ソフトウェアがもたらす利点と、AWS クラウド上で VM、アプリケーション、データセットのバックアップを簡素化および自動化する方法の詳細については、commvault.com/aws をご覧ください。

© 2017 Commvault Systems, Inc. All rights reserved. Commvault、Commvault とロゴ、「六角形の C」のロゴ、Commvault Systems、Commvault OnePass、CommServe、CommCell、IntelliSnap、Commvault Edge、および Edge Drive は、Commvault Systems, Inc. の商標または登録商標です。その他すべてのサードパーティのブランド、製品、サービス名、商標、または登録サービス マークは、それぞれの所有者の所有物であり、これらの所有者の製品またはサービスを識別するために使用されます。すべての記載は通知なしに変更される場合があります。

COMMVault 



▶ COMMVAULT SYSTEMS JAPAN 株式会社 〒141-6008 東京都品川区大崎 2-1-1 THINKPARK TOWER 8F

WWW.COMMVault.COM | PHONE: 03-5747-9610 | JPSALES@COMMVault.COM
© 2017 COMMVAULT SYSTEMS, INC. ALL RIGHTS RESERVED.